

秩父市大学講座



ちちぶ学セミナー公開講座(1)

# 「地域の力を歴史に探る－秩父平氏の本拠を事例として－」

現代の地域の枠組みは、中世という時代(鎌倉時代から戦国時代)に作られたものが多い、と指摘されています。たとえば、地名を名字として活躍した武士も、城館を構え、そこを本拠地の中心としています。では、彼ら武士の本拠地は、城館以外に、どのような構成要素によって成り立っているのでしょうか、そしてその様相がどのように現代に影響を与えているのか否か、本講義では中世前期に武蔵国で活躍した秩父平氏を事例に探ってみたいと思います。

大東文化大学文学部歴史文化学科教授

落合 義明 氏

## 《講師プロフィール》

《略歴》 1967年生まれ。

2001年 東海大学大学院 文学研究科 史学専攻 博士課程 修了 博士(文学)

2014年 山形大学 地域教育文化学部 准教授

2015年 山形大学 学術研究院 准教授

2018年 大東文化大学 文学部歴史文化学科 准教授

2020年 大東文化大学 文学部歴史文化学科 教授 現在に至る

専門は日本中世史

《著書》 『中世東国の「都市的な場」と武士』、『中世東国武士と本拠』他

令和8年5月9日(土)

13:30～15:30

場所: 秩父市歴史文化伝承館 2階 ホール

定員: 150人(受講生除く一般参加者)

※ 受講生は、定員制限なく参加できます。

※ 参加費無料・申込不要・先着順

※ 13:30～13:40は開講式を行います。

お問い合わせ: 秩父市 生涯学習課歴史文化伝承館 / 0494-22-0420

E-mail syogai@city.chichibu.lg.jp